

## 今年の主な新規または拡充事業

第 5 期総合計画の 5 つの基本目標に沿って掲載しています。

### I ともに考えともに創る活力あるまちづくり

- 合併 10 周年事業**・ 293 万 8 千円  
記念式典の開催のほか、シンボルマークの作成など記念事業を実施します。
- 新庁舎建設事業**・ 25 億 6,460 万 1 千円  
新庁舎建設工事（太陽光発電、地中熱ヒートポンプ設備工事を含む）、旧商工会館解体工事、情報ネットワーク機器整備などを実施します。
- ※**定住対策事業**・ 5,660 万円  
町内全域を対象として、マイホーム建設費・購入費の一部を補助します。



▲新庁舎イメージ図

### II 農業を核に競争力のある産業のまちづくり

- 機構集積協力金**・ 600 万円  
担い手への農地の集積・集約を図るため、農地中間管理機構への農地の賃借に対し、協力金を交付します。
- ※**プレミアム商品券発行事業**・ 5,229 万円  
商工会が実施する商品券発行事業（総額 2 億 6,400 万円）を支援します。（プレミアム率 20%）
- ※**忠類地域魅力発信事業**・ 541 万 9 千円  
道の駅の周辺環境整備や地域イベントの開催、“自らの足”で「景観」「遊」「食」の魅力を楽しむことができるサイクルツーリズムの仕組みづくりなど、忠類地域の各種魅力発信事業に取り組みます。



▲道の駅・忠類

### III 笑顔ゆきかう健康とやすらぎのあるまちづくり

- 子育て短期支援事業**・ 24 万 8 千円  
家庭において一時的に児童を養育することが困難な場合などに、児童養護施設で一定期間の養育等を実施します。
- 学童保育所事業〔拡充〕**・ 5,409 万 3 千円  
入所対象を小学校全学年に拡大します。
- 成年後見推進事業**・ 229 万 3 千円  
市民後見人の活動実施機関として成年後見センターを開設し、成年後見制度の情報提供や相談等を実施します。
- ※**子育て世帯支援事業**・ 1,786 万 9 千円  
子育て世帯に対し、商品券を交付します。（3 子以上の世帯は 1 万円、1 子または 2 子の世帯は 5 千円）

### IV 文化の香る心豊かな学びのまちづくり

- 札内中学校屋内運動場改修事業**・ 6,086 万 5 千円  
屋内運動場の屋根張替え工事及び非構造部材落下防止対策工事を実施します。
- スクールバス購入事業**・ 2,250 万円  
忠類東部線のスクールバスを更新します。
- いじめ防止対策推進委員会事業**・ 25 万 9 千円  
いじめ防止等に係る諸問題を協議し、実効的な対策について調査研究を行います。
- ※**修学支援資金交付事業**・ 449 万 5 千円  
高校生のいる世帯（所得等の要件があります）に対し、修学に必要な経費の一部を給付します。

### V 自然とともに生きる環境にやさしいまちづくり

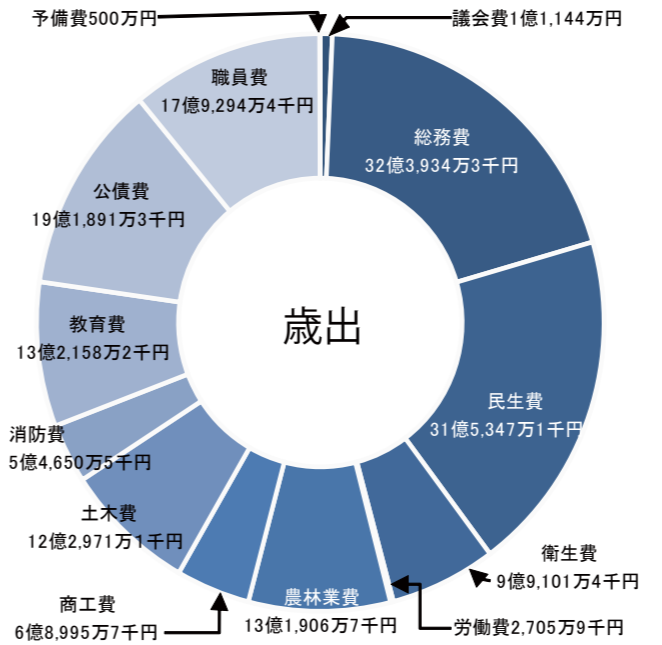
- 予約型乗合タクシー運行費補助金**・ 550 万円  
駒島線に加えて、古舞線の本運行を開始します。
- 除雪機械購入事業**・ 4,300 万円  
除雪トラック 1 台を購入します。
- 明野ヶ丘公園マウンテンバイクコース改修支援事業**・ 42 万円  
山本幸平選手の監修により、既存コースの改良を行います。

※印は、本年 2 月の国の補正予算に関連して、町の平成 26 年度予算に追加した事業です。これらは平成 27 年度予算には含まれませんが、平成 27 年度へ繰り越しをして実施します。

平成 27 年度予算は、4 月に行われる統一地方選挙のため、義務的経費が中心の骨格編成となっており、昨今の経済動向や雇用の状況、工事の完成時期などを考慮し、新庁舎建設事業をはじめとした継続事業については、できる限り当初予算に計上しました。

また、平成 26 年度の国の補正予算による「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を有効に活用するなど、限られた財源の中で、消費の喚起や地方創生を見据えた予算づくりに努めました。

当初予算の一般会計と特別会計等の総額では、259 億 5,151 万 8 千円（前年度比 14.7% の増）となりました。

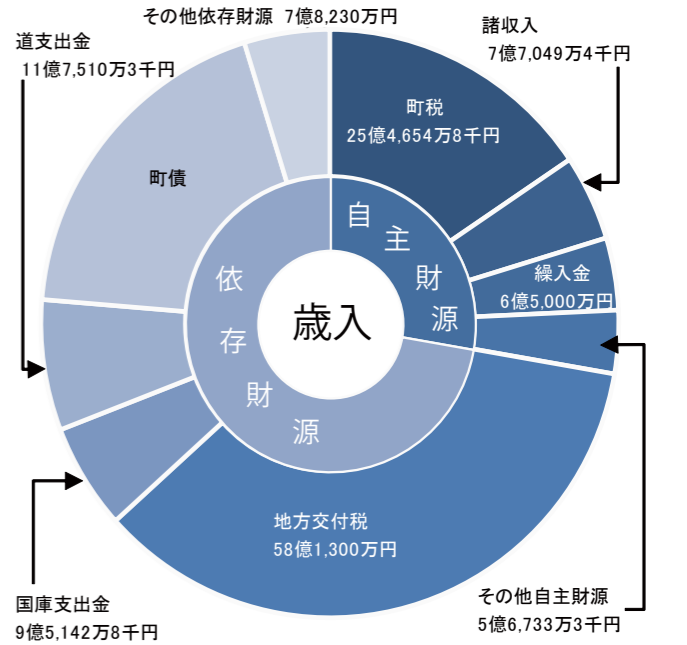


#### 特別会計等予算

7 特別会計と水道事業会計の 8 会計となっておりますが、国民健康保険特別会計は高額医療費に対する財政支援制度の拡大などにより 12.5% の増、水道事業会計は災害時の水源確保対策のための耐震性貯水槽整備事業により 12.8% の増と大きく増加し、特別会計等予算全体では、96 億 5,511 万 2 千円と、前年度予算に比べ 4 億 7,201 万円の増（+5.2%）となりました。

## 平成 27 年度一般会計当初予算

歳入 163 億 4,600 万 6 千円  
歳出 163 億 4,600 万 6 千円



#### 一般会計予算

福祉・医療関連経費の増高に対応するとともに、道路・橋梁などの社会資本整備、また、産業振興や教育環境整備など、生活環境等の向上に配慮しながら各種事業を計上しました。

特に大型事業である新庁舎建設事業を当初予算に計上したことから、一般会計予算は 163 億 4,600 万 6 千円と、前年度予算に比べ 28 億 6,078 万 5 千円の増（+17.5%）となりました。

会計区分	本年度予算	平成 26 年度予算	増減	前年比
一般会計	163 億 4,600 万 6 千円	134 億 8,522 万 1 千円	28 億 6,078 万 5 千円	21.2%
特別会計	96 億 5,511 万 2 千円	96 億 5,511 万 2 千円	0 円	0.0%
国民健康保険特別会計	39 億 1,354 万円	34 億 8,011 万 7 千円	4 億 3,342 万 3 千円	12.5%
後期高齢者医療特別会計	3 億 5,068 万 7 千円	3 億 6,124 万 1 千円	△1,055 万 4 千円	△2.9%
介護保険特別会計	23 億 6,900 万 9 千円	28 億 8,492 万 9 千円	△1,592 万円	△0.7%
簡易水道特別会計	4 億 3,797 万 4 千円	4 億 7,020 万 8 千円	△3,223 万 4 千円	△6.9%
公共下水道特別会計	11 億 2,904 万 3 千円	11 億 6,575 万円	△3,670 万 7 千円	△3.1%
個別排水処理特別会計	1 億 8,507 万 8 千円	1 億 7,882 万 3 千円	625 万 5 千円	3.5%
農業集落排水特別会計	6,500 万 8 千円	6,808 万 5 千円	△307 万 7 千円	△4.5%
水道事業会計	11 億 5,517 万 3 千円	10 億 2,434 万 9 千円	1 億 3,082 万 4 千円	12.8%
合計	259 億 5,151 万 8 千円	226 億 1,872 万 3 千円	33 億 3,279 万 5 千円	14.7%